



ATR CALL BRIX

ATR Computer Assisted Language Learning System

目的に合わせて、効果的な学習ができる！ 英語学習 e ラーニングシステム

ATR CALL BRIX

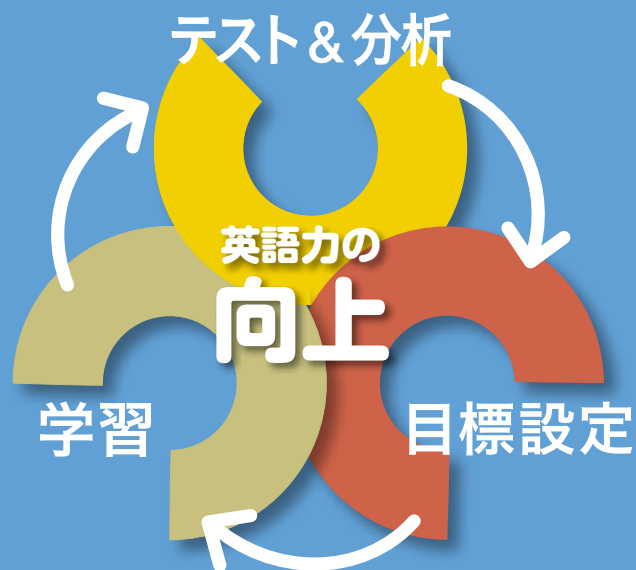
「学習」「テスト&分析」「目標設定」のサイクルで、効果的な英語学習を実現。

ATR CALL BRIX は、日本人が英語を学習するときの聞きとりや発音の学習メカニズムに基づいて開発された、英語の「音」にフォーカスしたeラーニングシステムです。

「読む」「書く」「聞く」「話す」をバランスよく学習でき、英語を初めて学ぶ小学生から実用的な英語力の獲得を目指す大学生まで対応したコース、そして各種検定試験のためのコースまで幅広い目的に合わせた英語学習ができます。

また、英語力分析機能、多角的な学習解析機能などのフィードバック機能や、学習履歴の確認、問題の組み替えによる新規コースの作成機能等管理機能も備っており、自習、学校教育、試験対策など英語学習のあらゆる場面でご利用いただけます。その他にも、「リメディアルコース」、「科学技術英単語コース」、「スマホ連携オプション」など様々なオプションを取りそろえております。

ATR CALL BRIXは個々のペースで、一つ一つ小さな学習のステップを積み重ね、確実に英語力を身に付けることができる英語学習eラーニングシステムです。



テスト&分析

実力診断で、生徒自身が学習のポイントを把握！

実力診断テストの結果



レーダーチャートで表示されるから、得意・不得意が一目瞭然

学習教材選択画面



ワークシート印刷機能
BRIXの学習内容をワークシートでも学習できます

苦手克服のために必要な学習ポイントが自動で表示されます。

目標設定

クラスの進捗・成績目標に対する達成度をグラフで確認！

進捗状況確認グラフ



クラス内の順位表 (進捗)



クラスでの順位も確認可能。
クラスメイトを意識してモチベーションを保ちながら学習ができます。

学習

ボトムアップ式の学習メソッドで、定着率の良い効果的な学習を実現。

「音韻」、「アクセント」、「語彙」、「文法」を、音声情報処理の流れに沿って母音や子音の聞きとり・発音から、順にトレーニングすることにより、効率よく忘れにくい学習を行います。



発音の基礎 シラブル・アクセントなど

語彙 単語・英日・日英など

例文 聞き取り・リピーティングなど

ATR CALL BRIX は、ATR において約 25 年の研究成果と先端テクノロジーをベースに生まれた e-ラーニングシステムです。

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 所在地：けいはんな学研都市（京都府相楽郡精華町）

ATR
Advanced
Telecommunications
Research
Institute
International



京都府・大阪府・奈良県にまたがるけいはんな学研都市の中核的な研究機関。電気通信分野における基礎的・独創的研究の一大拠点として、産・学・官の幅広い支援を得て 1986 年に設立されて以来、その最先端の研究内容と優れた研究成果により、世界的な評価を受けています。近年は、脳情報科学や知能ロボット研究において顕著な成果を残しているほか、音声情報処理に関する研究成果を応用した携帯電話の音声翻訳アプリや英語学習支援システムなど、成果の事業展開にも積極的に取り組んでいます。

学習履歴の確認(管理機能)

学習者が利用可能な教材に対する「学習時間」「進捗率」「スコア」を集計することができます。

※TOEICテストのテスト結果のみ、素点の出力も可能です。

進捗が遅い・スコアが低い、など指導の対象となる学習者を CSV ファイルに出力後、ピックアップすることができます。また、学習者の学習教材以外の画面を全てチェックすることができるので、模擬テストの結果なども細かく確認することが可能です。

ユーザID*	名 前*	アクセシブル*	学習時間*	1日平均学習時間*	週平均学習時間*	進捗率(%)*	スコア*
at10001	山本 健介	241	18時間42分23秒	1時間14分49秒	3時間44分28秒	1	70
at10002	山田 孝一	23	58分23秒	5分50秒	14分33秒	1	56
at10003	伊藤 善人	7	11分51秒	11分51秒	11分51秒	1	67
at10004	岡田 明彦	7	1時間34分20秒	1時間34分20秒	1時間34分20秒	1	62
at10005	東崎 さくら	0					-
at10006	松本 邦	90	8時間20分24秒	1時間11分29秒	4時間10分12秒	1	83
at10007	藤沢 佳実	15	28分33秒	9分21秒	14分11秒	1	55
at10008	藤井 瑞生	0					-
at10009	木村 博智	0					-
at10010	森田 隆	80	3時間12分58秒	27分26秒	1時間49分11秒	1	62
at10011	八木 美穂	11	51分37秒	17分12秒	25分48秒	1	92

その他 管理機能一覧

メンバー管理

CSVファイルを使い情報更新や登録・削除を一括で行うことができるので、メンテナンスも手軽です。

コース実施計画

「開始日・終了日の設定」を使えば、模擬テストを受験できる日を指定し、年度初めのプレースメントテストとしても利用できます。

お知らせ編集

学内で実施するIPテストの日程などの情報を学習者のTOP画面に表示することや、学習者個々へ自由なコメントを送ることができます。

公式目標設定

メンバー共通の進捗・成績目標の設定を立てることで、目的意識を持った学習を促すことができます。

学習実績・解析

学習者の画面表示、問題ごとの分析を行うことで、学習者全体もしくは個々の状況を多様に分析することが可能です。

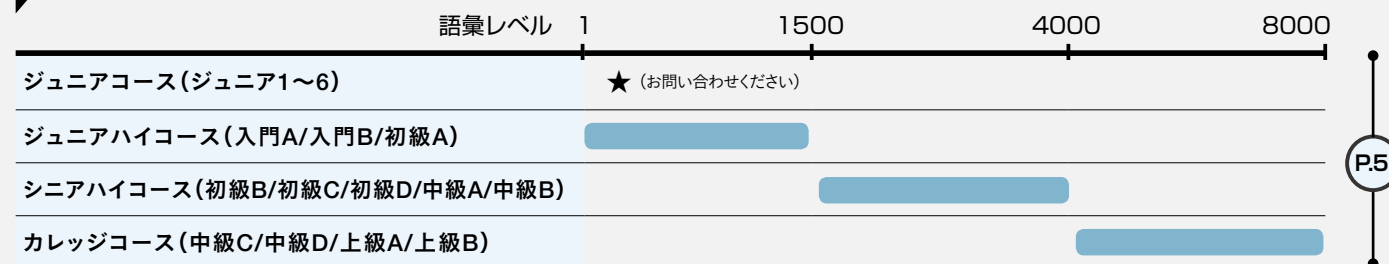
ATR CALL BRIX コース一覧

ひとりひとりの目的に合わせ段階的なステップアップを実現できるように、豊富なコンテンツをご用意しております。1年間もしくは5年間のライセンスをご用意しております。

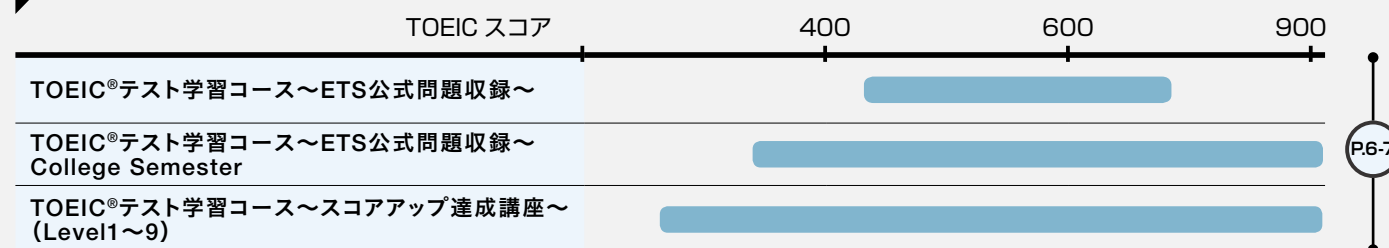


標準コンテンツ

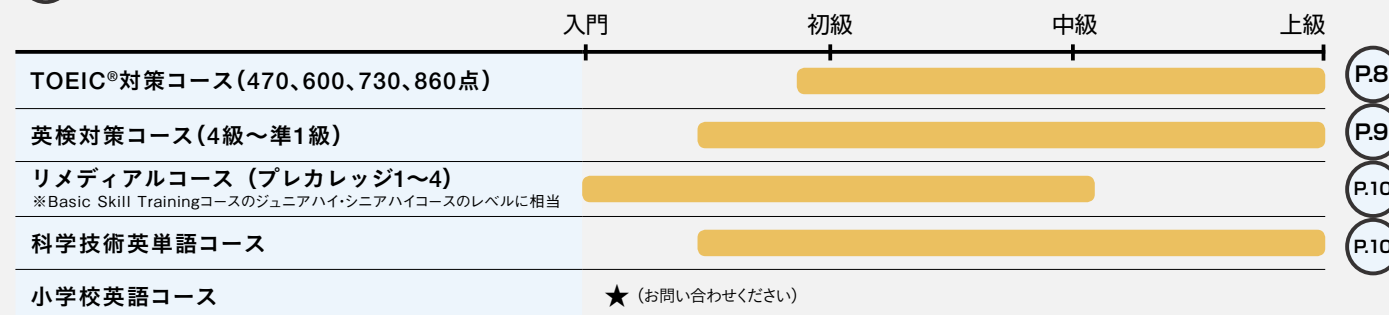
Basic Skill Training コース



TOEIC® テスト学習コースシリーズ



オプションコンテンツ



LMS機能オプション

スマートフォン連携オプション	お選び頂いたコースの中から、スマートフォンでの学習に対応した一部のコンテンツを利用できます。	P11
----------------	--	-----

クライアント台数ライセンス

エッセンシャル版 (Basic Skill Trainingコース、英検、TOEIC®)	クライアント台数分のライセンスで手軽にe-ラーニング教材を使用したいお客様に。CALL教室・PC教室に向いています。 ※学習履歴は残りません。詳しくはお問い合わせください。
---	--

ATR 標準コンテンツ

Basic Skill Training コース

定着率のよい効果的な
ボトムアップ式の学習を行う
ことができます。

1回30分程度の学習で、英語の音に関する学習と、語彙の学習を行います。

4技能をバランスよく学習できるので、コミュニケーション能力を測定する各種検定試験の準備にも有効です。

【コースの流れ】

発音の基礎

(聴) 英語の音	ミニマルベアの聞き分けを行います。難易度が上がる文脈で判断ができない例文に含まれる音声の聞き取りも行います。
(聴) シラブル(入門A～中級Bまで)	単語の音節の数を数える問題です。スペルは表示されず、音声に集中して学習を行います。
(発音) アクセント(入門A～中級Bまで)	単語のアクセント位置を正しく発音できるか確かめる問題です。最初に発話をするまで、お手本音声を聞くことはできません。
(聴) アクセント(入門A～中級Bまで)	お手本音声を聞いて、どこにアクセントが置かれているのかを答える問題です。
アクセント(入門A～中級Bまで)	単語のスペルを見て、アクセント位置を答える問題です。お手本の音声は再生されません。



発音聞き分け課題

bとv、sとthなどのミニマルベアの聞き取り課題。単語の意味は問わず、音声のみに集中します。



point

30名以上の話者の声
慣れではない、本物のリスニング力が付きます。

語彙

(タイプ) 単語	単語のスペルをタイピングで練習する課題です。お手本音声を聞いたり、日本語の意味を確認できます。
(発音練習) 単語	単語の発音が100点満点で評価されます。発話に使える語彙力を身に付けるには大切な学習です。
単語訳：英日	英語のスペルを見ながらお手本音声を聞き、正しい日本語訳を選択する課題です。
単語訳：日英	日本語訳を見ながら、正しい英語の単語を選ぶ問題です。
(聴) 単語訳	英語のお手本音声のみを聞き、それに該当する日本語訳を選ぶ課題です。
(発話) 単語訳	日本語訳を見ながら、正しい英語の単語を発音して答える問題です。



聞き取り単語訳課題

英語を聞いて、正しい日本語訳を選ぶ問題。選択肢には、学習者が混同しやすいものが出てくるので、効率的に学習することが可能。



point

15,000語のデータベース
意味・発音を混同しやすい単語がリストアップされたデータベースで効率的な語彙学習ができます。

例文

(発音練習) 例文	単語のセクションで学習した単語を含む例文の発音を練習する課題です。発音は100点満点で評価されます。
(聴) 例文空所タイプ(初級A～上級Bまで)	英語のお手本音声を聞きとりながら、空所部分に当てはまる単語をタイピングして答える問題です。
語句並べ替え	語句を並べ替えて、文章を完成させる課題です。
例文ディクテーション(初級A～上級Bまで)	英語のお手本音声を聞きながら、文章全体をタイピングで書き取る課題です。
例文リピーティング(日本語あり)(初級A～上級Bまで)	英語のお手本音声を聞き、同じ文章を発音する課題です。発音は100点満点で評価されます。英語のスペルは表示されません。



文章発音課題

お手本に近づけるように、何度でも発音練習に取り組むことが可能。



point

発音評価機能
音素単位で発音の正しさを即座に評価。一斉授業では難しい、発音指導も任せ。

ATR CALL BRIX対応教材

TOEIC®テスト学習コース

～ETS公式問題集収録～

利用場面に応じた3コースを
ご用意しました。

TOEIC®テスト新公式問題集Vol.1&2の教材を収録。公開テストと同じクオリティの教材を使ってテスト形式の演習ができます。

① TOEIC®テスト開発元のETSが作成した問題を収録

本コースには、TOEIC®テスト受験準備の定番「TOEIC®テスト公式問題集Vol. 1 & 2」が収録されています。
TOEIC®テスト問題作成者が作成し、実際のテスト出題意図が反映されている教材で学習することができます。



TOEIC® テスト公式問題集 Vol. 1 & 2

「TOEIC®テスト学習コース ～ETS公式問題集収録～」は(一財)国際ビジネスコミュニケーション協会発行のTOEIC®テスト新公式問題集及びTOEIC®テスト新公式問題集Vol. 2の内容を収録しています。収録されている問題は、TOEIC®テストの開発機関であるETS (Educational Testing Service) が制作しています。

ETS (Educational Testing Service) は世界最大の教育研究・テスト開発機関です。

ETSは、米国ニュージャージー州プリンストンに拠点を置き、TOEIC®やTOEFL®、GRE®(大学院入学共通試験)を含む約200のテストプログラムを開発している、世界最大の教育に関するリサーチやテスト開発を行う機関です。



② 不得意な課題の傾向も、解き方のコツも一目瞭然！

模擬試験の結果は多角的に分析され、
正答率だけではないフィードバックを
得ることができます。

■ 解答のコツ ポイント解析

パート	総合 スコア	コメント
Part 1	79	写真のメインアイデア、フォーカスされていないところに注目することも忘れないでおきましょう。
Part 2	82	問題ありません。
Part 3	70	会話が行われている場所を想像することが重要です。
Part 4	74	誰(スピーカー)が誰(リスナー)に対して話しているかを想像してください。
Part 5	49	語彙問題は、動詞、名詞、修飾語、接続詞、前置詞に関するものが多く出題されますので、 少しでも問題に慣れる必要があります。
Part 6	55	手紙、社内文書、電子メールの場合、まずタイトルを確認します。 タイトルがない場合には、パッセージの最初の文から主題を推測すればいいのです。
Part 7	26	短い問題文や語彙問題から取り組むことがポイントです。時間が節約できるからです。

■ スキル別分析

模擬試験結果の分析項目

- ☐ 課題別分析
- ☐ スキル別分析
- ☐ 英語力
- ☐ 解答のコツ
- ☐ 語彙力



③ 苦手克服のためにオススメの教材が的確にアドバイスされます

②の分析を基に、学習者の苦手克服に役立つ教材が明示されます。

■ パート別演習

パート	問題数	所要時間	備考
Part 1	10	15分	文章タイプ別演習(各10～15分)
Part 2	10	15分	電子メール1
Part 3	10	15分	電子メール2
Part 4	10	15分	手紙1
Part 5	10	15分	手紙2
Part 6	10	15分	通知文
Part 7	10	15分	社内文書
Part 8	10	15分	記事(テレビ・書籍)1
Part 9	10	15分	記事(テレビ・書籍)2

苦手克服に最適な教材や
未学習の教材も一目瞭然！

推奨教材(TOEICテスト形式)

★ フルスコア(100点) ★ 実施可能(学習済み) ★ 実施可能(未学習)

1 TOEIC®テスト学習コース ～ETS公式問題集収録～ TOEICスコアアップ達成講座

現在のレベルや目標スコアに応じた
学習コースを選択

390点達成～900点達成の9レベルから選択可能

テスト本番に合わせた計画的な
学習がしやすい

各レベル8週間構成で1日ごとの学習量の目安を可視化

「今」やるべき課題を
集中的に学習できる問題構成

レベルごとにスコアが伸びやすいと考えられる
Partを集中訓練

例

目標Level4 (600点達成)
Week2 (第2週目の学習のカリキュラム)

Day	学習内容
Day 1	今後の課題
Day 2	語彙と基礎スキル演習1
Day 3	語彙と基礎スキル演習2
Day 4	語彙と基礎スキル演習3
Day 5	復習テスト
Day 6	実践演習
Day 7	TOEIC頻出語彙
Extra	ボキャブラリー

2 TOEIC®テスト学習コース ～ETS公式問題集収録～

模擬試験からパート別演習、語彙習得までを網羅。

TOEIC®テストの形式に合わせた練習問題だけでなく、英語の基礎スキルを伸ばす課題(ディクテーションなど)を取り入れた学習コース。

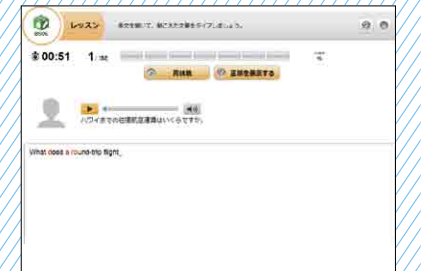
パート	内容
チュートリアル	短時間でTOEIC®テストの全容を知るためのパート。
模擬テスト	フルスケール模擬試験4回、ミニテスト5回(約30分)
直前集中7日間	7日間を想定した学習コース。(1回2時間)
パート別練習	パートごとに、解説をみながらレッスンできる問題。 模擬テストで把握した苦手克服に利用するのが効果的。
テスト実践演習	制限時間があるモードで、実践型の練習をする教材。 解答後に解説などを見ることができる。
基礎スキル学習	「語彙」「リスニング」「発音」「正書法」「構文」の5つの スキル習得を目指す。(約45時間分の教材を収録)

■ パート別演習



Part 1 学習画面

■ 基礎スキル学習



ディクテーション画面

3 TOEIC®テスト学習コース ～ETS公式問題集収録～ College Semester コース

TOEIC®テスト受験の準備を全15回の授業で行う学習コース。

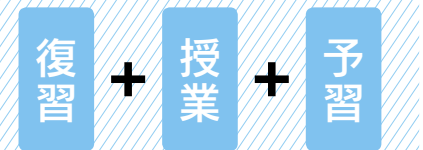
授業用の教材だけでなく、授業時間外に予習復習を促すコース設計が特徴。

コース設計協力: 京都外国語大学 教授 石川保茂氏、帝塚山学院大学 専任講師 近藤睦美氏

授業用	回数	テスト形式	内容
	第1回	Pretest	チュートリアルを利用。システムの使い方に慣れるオリエンテーションを含む
	第2～4回	演習	授業中の演習+復習+次回の予習を含む
	第5回	Mid-test1	中間テスト1
	第6～9回	演習	授業中の演習+復習+次回の予習を含む
	第10回	Mid-test2	中間テスト2
	第11～14回	演習	授業中の演習+復習+次回の予習を含む
	第15回	Post-test	最終テスト、成績総括

自習用	学習内容	備考
模擬テスト	フルスケール模擬試験4回、ミニテスト5回分	
パート別練習	Part1～7	※問題数を増やすために、一部非ETS公式教材が含まれます。
基礎スキル学習	「語彙」「リスニング」「発音」「正書法」「構文」の5つのスキル習得を目指す	

演習1回分のイメージ



● 授業用の教材は、授業の当日まで
学習できない設定も可能です。
(開講スケジュール/パスワードの設定によります)

● 予習が終わらないと、授業の教材を使
えない設定も可能です。

オプションコース

TOEIC® 対策コース

実力判断
テスト

+

目標スコア

初級編
470点
突破

中級編
600点
突破

中上級編
730点
突破

上級編
860点
突破

「実力判断テスト」と4つの「レッスンコース」を組み合わせて効果的な学習ができます。

【教材の構成】

実践型学習 試験対策問題での実践学習

チェックアップ 約8分	各形式から数問ずつ出題。 予想スコアの算出ができます。
TEST 24分×5回	実際のテストの1/5のボリュームのテストを 収録しています。
実践演習 40分×5回	目標 スコア別 各回、全パートを通して演習できます。
パート演習 5時間～9時間	目標 スコア別 7つのパートをそれぞれ集中的に演習できます。



テスト演習 Part1

基礎力育成 語彙習得や苦手ポイントの集中特訓

①基礎知識

②基礎スキル

③長文読解A・B

④会話

語彙レッスン 15分×20回	目標 スコア別	タイプ、発音練習、単語訳(英日・日英)、空所タイプ、並べ替え、 ディクテーション、リピーティング等の課題で語彙学習をします。
フレーズ 20分	目標 スコア別	英日対訳課題でフレーズの学習をします。
リスニング・発音 120分	目標 スコア別	発音練習、リピーティング、 シャドーイング、ディクテーション
読み書き 60分	目標 スコア別	タイピング、語句並べ替え
会話 5分×15回	目標 スコア別	対話のパート発音練習
長文理解A 30分×3～10回	目標 スコア別	発音付き長文の練習を黙読、語彙、シャドーイング、 タイピング、ディクテーション等の課題で行います。
長文理解B 20分×11～17回	目標 スコア別	テキストのみの長文練習を黙読、語彙、並べ替え、 空所補充、タイピング等の課題で行います。
会話 15分×12または13回	目標 スコア別	音読、会話パート発音練習、ロールプレイ



①対話問題発音課題



②単語英日訳課題

集中特訓 20日間完成の実践課題で特訓

基礎	目標 スコア別	単語学習、フレーズ学習、例文課題
実践	目標 スコア別	リーディング課題、リスニング課題 (実際の試験形式)
40～60分×20回	目標 スコア別	Day1からDay20に進むにつれて、基礎学習から実 際の試験形式に合わせた実践型学習に移行します。



例文空所タイプ課題

オプションコース

英検対策コース

4級～準1級

4級から準1級までの対応問題を収録。受験する級に合わせた段階的な学習ができます。

【教材の構成】 級ごとに下記の教材が利用できます。

実践型学習 試験対策問題での実践学習

チェックアップ 約10分	各形式から数問ずつ出題。実際の試験問題を把握し、合格予想判定を受けることができます。
TEST 12～23分×2回※	実際のテスト問題の1/5のテスト×2回分。
テスト演習(級別) 約60分×3回	全パートを通して演習できます。 問題は3段階のレベル分けがされています。
形式演習(級別) 約60分×3回	形式ごとに集中的に演習ができます。 問題は3段階のレベル分けがされています。



筆記 Part4

基礎力育成 語彙習得や苦手ポイントの集中特訓

①基礎知識

②基礎スキル

③長文読解A・B

④会話

単語 30分×20回	タイプ、発音練習、単語訳 (英日・日英) など
センテンス	発音練習、空所タイプ、並べ替え、 ディクテーション、リピーティング
リスニング・発音 60分	発音練習、リピーティング、 シャドーイング、ディクテーション
読解・作文・タイプ 20分	タイピング、語句補充、語句並べ替え
長文理解A 20分×3～6回※	黙読、シャドーイング、タイピング
長文理解B 20分×3～6回※	黙読、語順並べ替え、タイピング
会話 5分×3～15回※	音読、パート発音練習、ロールプレイ



①発音練習課題



②シャドーイング課題

集中特訓 20日完成間の実践課題で特訓

基礎	単語練習、例文課題
実践	リーディング課題、リスニング課題 (実際の試験形式)
40～60分×20回※	Day1から20に進むにつれて、基礎学習から実 際の試験形式に合わせた実践型学習に移行します。



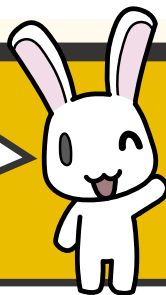
基礎語句並べ替え課題

※級により、回数、所要時間の目安は異なります。

オプションコース

リメディアルコース

基礎は
大事だね!



中学・高校英語の範囲を、大学生のリメディアル学習用として、各ユニットを短時間で学習できるように再構成したコースです。

	単語順位	1ユニットの 所要時間	目標 TOEIC スコア
			350 400 500 650
プレカレッジ1	1,000	5 分	同レベルの他コース：入門 A・入門 B・初級 A
プレカレッジ2	2,000	7 分	同レベルの他コース：初級 B・初級 C
プレカレッジ3	3,000	8 分	同レベルの他コース：初級 D・中級 A
プレカレッジ4	4,000	10 分	同レベルの他コース：中級 A・中級 B

(各コース 語数：1,000 ユニット数：100)

オプションコース

科学技術英単語コース

科学技術に関する専門用語や学術用語約1,700語を学習するためのオプションコース

mole

voltage

ampere

コースの流れ

物理

(タイプ) 単語

(発音練習) 単語

単語訳：英日

単語訳：日英

(聴) 単語訳

(発話) 単語訳

科学技術英単語/物理



用語例

単位・数学

cubic meter (立方メートル), watt (ワット), mole (モル), multiply (掛ける), hypothesis (仮説), equation (公式)

物理・電気

gravity (重力), friction (摩擦), frequency (周波数), Ohm's law (オームの法則), ampere (アンペア), magnetic field (磁界)

電子・コンピュータ科学

voltage (電圧), circuit (回路), transfer function (伝達関数), operating system (オペレーティングシステム), optimize (最適化)

経営工学

motivating (動機づけ), account (勘定), direct costing (直接原価計算)

LMS 機能オプション

スマートフォン連携 オプション

Download

無料のアプリをダウンロードして、いつでもどこでも学習できます。

スマートフォンでの学習の特徴

- ・アプリの学習履歴とe-Learningの学習履歴の連携もOK!
- ・教材の事前ダウンロードで、電波の悪い場所でも快適に学習!
- ・通学中の学習に便利なリスニングモード搭載!

※ 仕様・デザイン変更の可能性もあります。
※ iOS、Androidのバージョンや端末によっては対応できない場合がございます。

教材の例



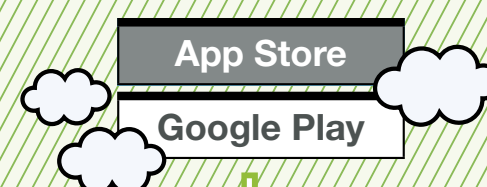
TOEIC®テスト Part 1

TOEIC®テスト Part 5

音の聞き取り課題

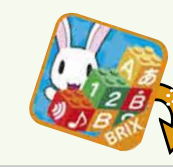
単語英訳課題

アプリ
ダウンロード
無料!
※お試し
コンテンツ付



利用イメージ

1. App StoreもしくはGoogle Playストアから専用アプリ(プレーヤー)をダウンロード(無料)
2. アプリを起動する
3. 連携設定を行う
(アプリは設定なしでも試すことができます)
4. 学習したいコンテンツを選んでダウンロード
5. 学習開始
6. 学習履歴をサーバに送信(同期)



atr call

動作環境

ATR CALL サーバ

CPU	インテル Xeon E3-1230 v2 (4 コア / 8 スレッド / 3.3GHz) 以上
メモリ	4GB 以上
HDD	インストール時に 20GB 程度 学習履歴用に 100GB 以上の空き容量が必要
OS	Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 5.5, 5.6, 5.7, 5.8 (x86/x86_64 版)
Network	100Mbps 以上

※LAN環境で同時利用ユーザー100人までの構成です。
※RHEL互換OSおよびその他Linuxは動作保証対象外です。
※仮想マシンは動作保証対象外です。

クライアント PC

CPU	インテル Core 2 Duo 以上または AMD Athlon 64 X2 以上を推奨
メモリ	2GB 以上推奨
ディスプレイ	1024 × 768 以上の解像度、フルカラー表示推奨
OS	Windows XP (32bit 日本語版)、 Windows Vista (32bit 日本語版)、 Windows 7 (32bit および 64bit 日本語版)、 Windows 8 (32bit および 64bit 日本語版 デスクトップモード)
Sound	音声再生および録音が可能なこと
Network	100Mbps 以上
ブラウザ	Internet Explorer 7、8、9、10 (32bit)*
その他	・ Windows Media Player 8 以降 ・ ActiveX 機能が有効になっていること ・ JavaScript、VBScript 機能が有効になっていること ・ Cookie 機能が有効になっていること ・ Adobe Flash Player 10.1 以上がインストールされていること ・ 稼動 OS の推奨スペックを満たしていること

※いずれのバージョンも64bit版Internet Explorerでは動作しません。

ATR CALL

Pronunciation LABO

>>> 関連別売品

本格的な発音の分析や
トレーニングを手軽に実現！

解説から練習まで
英語の発音学習を
トータルにサポート



point 1
レクチャー



point 2
分析
ツール



point 3
レッスン

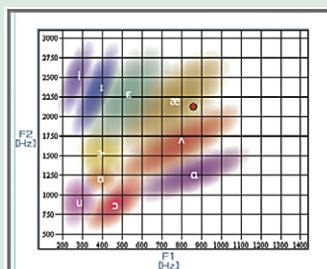


3つのステップで英語の
発音・リズムを学習！



R の発音方法 (動画)

絵、動画、解説文等によって、英語の母音や子音の発音方法を知ることができます。



リアルタイムフォルマント分析

マイクを通して発音している音が赤い点で表示されます。
(母音〈英語・日本語〉、LとR)



文章リズムレッスン

お手本のリズムと自分で発音した英語のリズムを目で見て比較すると、一目瞭然。

※詳しくはお問い合わせください。

体験版デモ ID を発行いたします。お気軽にお問い合わせください。



ウチダホームページアドレス
▶ <http://school.uchida.co.jp/>

製品紹介ホームページアドレス
▶ <http://www.atr-lt.jp/products/brix/index.html>

ご用命は信頼ある……

内田洋行

公共本部

東京 〒135-0016 東京都江東区東陽2-3-25

☎ 03(5634)6402

大阪 〒540-8520 大阪市中央区和泉町2-2-2

☎ 06(6920)2641

札幌 〒060-0031 札幌市中央区北1条東4丁目1-1

☎ 011(214)8630

福岡 〒810-0041 福岡市中央区大名2-9-27

☎ 092(735)6240

名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦2-2-2 名古屋丸紅ビル13F

☎ 052(222)7255

開発元 ATR Learning Technology 株式会社

〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台2-2-2 (けいはんな学研都市)

*当カタログ掲載内容(仕様、価格等)は諸般の事情により予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。